

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 美浦村立大谷小学校 担当教諭名 大崎 浩子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。
記

実施日時	平成23年 1月20日(木) 9:30 ~ 12:10
対象学年と人数	3年生91名(3クラス)
派遣講師名と出身国	○ペティア・タタロヴァ(ブルガリア)
活動の内容	・ブルガリアの簡単なお菓子(クレープ)の紹介と調理 ・ブルガリアの遊び(Watch Dog Game)を通してのふれあい活動 ・講師の方とのふれあい給食
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 子どもたちばかりでなく、サポートをしてくれた家の方、担任も普段接することのないブルガリアの方と料理やゲームを通して、他国の理解がすこしではあるができたので、この経験を総合的な学習の時間の外国語活動や道徳の授業などに生かしていきたいと考えています。
生徒・保護者等参加者の感想	・料理を教えてもらい、早速家で作ってみました。 ・ペティア先生が料理が上手で、教えてもらい自分も上手に作れました。はちみつがたっぷりでおいしかったです。 ・コインを使ったゲームをして、おもしろかったです。ブルガリアのことが少し分かりました。 ・ゲームを教えてもらい、みんなでまたやってみたくくなりました。
先生の感想	・きさくな方で、子どもたちや教師に進んで声をかけてくれ、自然とコミュニケーションをとることができました。 ・事前の打ち合わせが、メールのやりとりだけだったため、意思疎通を図るのが困難に感じることもありましたが、細かいな連絡をすることができたので、時間配分がスムーズでした。

